

# 呈肩

No. 294  
September '99

祝！ 結婚



運営委員の高田さんがご結婚  
詳しい記事は次号に！！

<http://members.xoom.com/kcaohige/kcao.htm>

来月号は日食特集号の予定  
乞うご期待！！

熊本県民天文台

## NHK BS放送 アストロファンタジー

### 今日は?曜日 人と地球と宇宙の絆

6月11日、NHK-B S 1の放送はご覧になりましたか?なんと、県民天文台から生中継での放送でした。金曜日ということで、テーマは金星。いや、星以外の話も沢山出ましたねえ。その、天文台での舞台裏話です。放送は19時。手伝えるのなら早く来て手伝って、との話。15時過ぎに天文台にやって来てみれば・・・おー中継車、おーでかいカメラ・・・地を這うケーブルの数多し。大変である。と、「ほらほら、星屑用に写真ば撮らんね」ということで、いきなりカメラ小僧?に大変身。では、中継車の写真です。パラボラアンテナの向いてる方向に金峰山があります。わかりやすい写真ですね。車の中は、スパイ映画に出てくるような装置の数々?でも中はとっても暑かった。ダイエット出来そう。

こちらは城南町の小中学生の皆さんです。Tシャツに注目なんと、天文台手作りTシャツなんです。プリント刷るのに前日夜中までかかったとか。リハーサル直前、着替えの終わった4人に来てもらいました。本当はプリント6種類ぐらいあるんですが、写真撮影に間に合わなくって・・・。



この学生の皆さんは厳しい?オーディション(笑)を見事クリアして出演決定されたのだそうです。とっても笑顔が素敵でしょ。リハーサル直前に撮らせて頂きました。



リハーサル真っ最中の写真です。遠くに中継車の姿が。おねーさんの笑顔が・・・。いえ、ちゃんと仕事で撮影したのであって個人的な…、私情とか…、入っていませんね…。後ろのおにーさんの手には、台本?と首に掛けたトップウォッチ。プロですねー。いやいや、我らも星を見せるプロ。天文台スタッフは青空の中の金星を一生懸命探してました。そんな最中天文台横のびわの実を美味しそうに食べていたスタッフが1名いました。結婚式目前に顔の筋肉が緩みきっていますね。

ったく。  
そんな中、他の皆さん共々ポーズ作って頂き、有り難

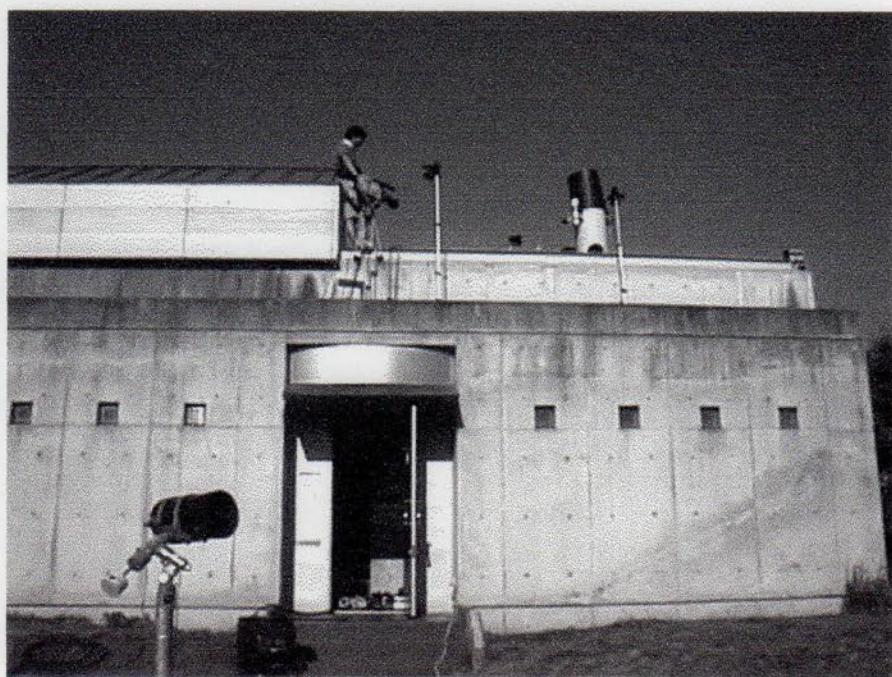


う御座いました。夕方の空、見えた見えないの金星探し。青空の中ではなかなかこれが難しいんだなー。「ほら、あの雲のこっち」とか「ちょこっと下たい」などなど。あっちこっちじゃわからんて。ほんなこつ。ねー。



C11にカメラを取り付けて、やっと入った金星。上のTVに半月状で写っている生撮りです。TVに人影が・・・私なんんですけど、真っ黒です。はっはっは。左は本番前になんとか導入出来、ほっと一息のN氏青空の導入って、とっても大変なんです。しかも、太陽の光が邪魔をして・・・。

上の望遠鏡だったら、もっと簡単だったかな。  
カメラマンの大変な位置写真。  
私にも登って撮ったら、の冷たい一言。私は高いところは嫌いだってば。いやーこんな仕事選ばんでよかった。  
えっ向こうから断られるってえんちゅうことを行なうことを・・・。





放送開始20分後  
の中継車の中。  
本当は中など見せ  
ては頂けないとい  
う話（もちろん本  
番中などもっての  
ほかだと…）だ  
ったのですが、み  
て下さい。ぱっち  
り撮らせて頂きました。  
女学生の中に混じって撮りました。  
しかし、最近の女性って強い  
ですね。これは中  
継車に乗り込む、  
いや、見学する写  
真です。

天文台での放送時  
間は20時前には  
終わりました。

いやー準備が大変  
だったけど、失敗  
もなく、大成功!!  
いやー暗くなつて  
一番星みつけた  
の時間になると、  
撤収準備が始まつ  
た。その時間にな  
ると、2階の望遠  
鏡もやつと使用可  
能状態へ。41cm



反射望遠鏡で見る金星の明るいこと。やっぱり直接見るのが一番ですね。みんな片付け  
しながら望遠鏡へ。やっぱ綺麗かばい。美しかねー。とのコメント。お仕事ごくろうさ  
までした。さて、世間はもう夏休み。星はTVで見るより天文台へ直接見に来て下さい。  
それでは、BS放送舞台裏からでした。では、てえっしゅううう。

**by 中尾T**

## 私の星座の覚え方

那須俊一郎

私は、現在球磨郡の水上村立古屋敷小学校に勤めております。星の知識としては、6年生で夏の大三角形と冬の大三角形を教えることになっているので、そこは、だいたい知っていたのですが、それ以外の春の星座や秋の星座については、これまでほとんど知りませんでした。

本根をいえば、星座というのは、名前の付け方が人あるいは国によってバラバラでかなり恣意的なものではないのか、だとしたら数も多く、覚えるのはめんどうだ。ぐらいにしか思っていませんでした。

ところが、星座の歴史について調べてみて、びっくりです。5000年以上もむかしの古代メソポタミアの時代に、すでに黄道にそった12星座がつくられていたそうではないですか。ギリシア時代になると、今日もちいられている多くの星座がつくられ、紀元150年ころのギリシアの天文学者プトレマイオスの「アルマゲスト」という本には、今日もちいられている48の星座がのってい

ると聞いてさらに驚きます。

現在では、星座は国際的に定められており、数は全天で88だそうです。そのうち、日本から見えるのは、まさに、天文学の古典「アルマゲスト」にのっている48星座だそうで、これには、感動を禁じえませんでした。

星座が、これほど歴史的・客観的なものなら、覚えるに値するものだと思えるようになりました。しかし、北半球だけでも48あるので、まだちょっと多いなあとと思いました。そこで、次に、1等星より明るい星は何個ぐらいあるのか調べてみました。すると、日本から見えるものは、わずか16個程度じゃないですか。そのくらいだったら、私にも覚えられると意欲がわいてきました。

冬の星座から覚え始めたので、その順序で、1等星以上の星を含む星座をピックアップしてみましょう。

| 季節               | 星座     | 1等星より明るい星      | 有名な形                  |
|------------------|--------|----------------|-----------------------|
| 冬<br>の<br>星<br>座 | おおいぬ座  | シリウス           | 冬の大三角形                |
|                  | こいぬ座   | プロキオン          |                       |
|                  | オリオン座  | ベテルギウス<br>リゲル  |                       |
|                  | おうし座   | アルデバラン         |                       |
|                  | ぎょしゃ座  | カペラ            |                       |
|                  | ふたご座   | ボルックス          |                       |
|                  | りゅうこつ座 | カノープス          |                       |
|                  |        |                |                       |
| 春<br>の<br>星<br>座 | うしかい座  | アーフトゥルス        | 北斗七星から春の大曲線<br>春の大三角形 |
|                  | おとめ座   | スピカ            |                       |
|                  | しし座    | レグルス<br>(デネボラ) |                       |
|                  |        |                |                       |

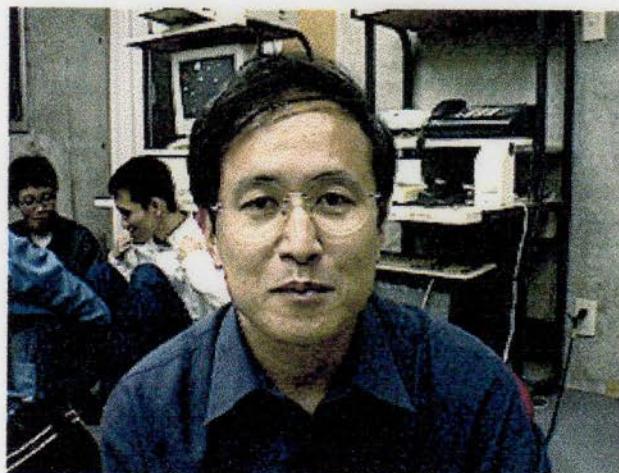
## 新入会員自己紹介シリーズ

| 季節   | 星座                       | 1等星より明るい星          | 有名な形           |
|------|--------------------------|--------------------|----------------|
| 夏の星座 | こと座・わし座・はくちょう座・さそり座(いて座) | ベガ・アルタイル・デネブ・アンタレス | 夏の大三角形<br>南斗六星 |
| 秋の星座 | (ペガスス座)                  | みなみのうお座・フォーマルハウト   | ペガススの四辺形       |

冬の星空の中で、オリオン座のベテルギウスのまわりに、左から、シリウス、プロキオン、ポルックス、カペラ、アルデバラン、リゲルと1等星が大きく6角形に取り囲んでいるのを、実際こ目で確認できたときは本当に感動しました。冬の星空が美しいのは、空気がすみきっているからだけではないのだなと初めてわかりました。また、北斗七星の柄の部分から、春の大曲線にそって、アーケトゥルス、スピカときれいに並んでいる姿にも美しさを感じました。日本では、古来、春の夫婦星と呼ばれているのもうなづけます。その西側に、ししの大鎌、ライオンが西に向かってほえてる姿を発見したときも、感動ものでした。

一度自にやきつけたら。もうこっちのものです。いつ、どこで見ても、しし座だとわかるようになりました。黄道12星座も、上の表に6つあがっていますので、残りの6つもその間をさがせば、いづれみつけることができると思います。おうし座ーふたご座ー(かに座)ーしし座ーおとめ座ー(てんびん座)ーさそり座ーいて座ー(やぎ座)ー(みずがめ座)ー(うお座)ー(おひつじ座)  
結論をいえば、星座を覚える早道は、なんといっても始終空を見上げることでしょう。

**早く天気にな～れ。**



編集部より

那須さんには、先月号で紹介する予定で原稿を書いていただきましたが、都合で今月号になりました。とにかく勉強家でいろいろなことに興味を持って取り組んでおられます。

地元の天文台のボランティアもされているそうで、これからが楽しみな方です。

**運営委員会（天文台）にて**

## 天文台フォト日記

6月12日 Talk About (運営委員会) より 41cm鏡がきれいに！



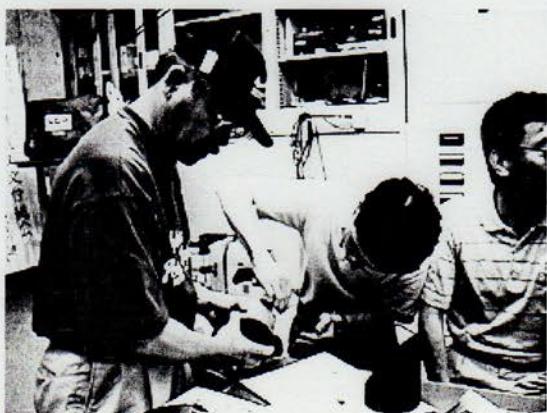
これが噂の「トンガ」の記事で有名な「山田さん」この夏映画で有名に・・・ってそれは違うけど！先月号の自己紹介記事の写真です。

### 41cm鏡の化粧直し

この日は梅雨の雨の中の作業となりました。ついそのときの熱気でやってしまった作業です。



この晩、何となく熱気がみなぎっていたみんなは「鏡洗い」を敢行！！5年間のほこりの堆積はものすごく、斜鏡はひどい有様。慎重に眺める 艶島・長谷・小林M氏達



斜鏡金具を取り外し、鏡面をきれいにする  
小林M氏と艶島台長

## 天文台フォト日記



とりあえずきれいに洗った主鏡をかわかす。  
洗うときの緊張感は結構ありました。しかし、  
コーティングのおかげで、傷はほとんど無いかな?



主鏡は温水でしっかり流したあと、石鹼水で表面を洗って乾燥。でも、汚れが残ったのはこうして慎重にふきあげる。



思ったより軽い主鏡を持ち上げる「中島・中尾の」の二人。  
ちょっと緊張しました。

こうしてきれいになった、鏡ですが、「誰が光軸合わせるんだよう！？」という艶島台長の声がむなしく響く中、みんなはそそくさと帰っていました。でも、それからしばらくして天文台に行くと、もう光軸は合わせてありました。さすがは台長！！しかし、びっくりするくらいきれいになった鏡の威力はものすごく、惑星・星雲星団のコントラストは最高です。みなさん今がチャンスです。のぞきに来てみませんか？

## ―― B 5 のたわごと――

暑いですねー。まあ、夏ですからしかたのないことですけど。先日、暑ーい中、友人の結婚式に出席させて頂いたときのお話。祝電の中に、とんでもないことを書き送った人がいまして「・・・マニアっていうのは、痩せた方で、おたくっていうのはあるいは人のこと・・・うんたらかんたら」このときの新郎の顔が私の方に向き、にやつと。そつ それって、私がおたくで、貴方はマニアってこと！！ おいおい、なんて祝電だよ～。  
( この結婚式の詳しい記事は、次号です。お楽しみに！！ )

## ☆ 9月の天文現象 & 行事 ☆

- 1日（水） 二百十日
- 2日（木） おうし座γ星の食（23：16 東京での出現時刻）
- 3日（金） 下弦（07：17）
- 8日（水） 水星が外合（-1.7等 視直径4''.9）
- 10日（金） 新月（07：02）
- 11日（土） **トークアバウト**（20：00～）
- 12日（日） りょうけん座Rが極大 こじし座Rが極大
- 16日（木） 59P／カーンズ・クーフ彗星が近日点通過
- 18日（土） 上弦（05：06）
- 20日（月） 彼岸の入り
- 23日（木） 秋分の日 **城南町火の君祭り(10:00集合)**
- 24日（金） **中秋の名月・観月会(天文台にて公開後)**
- 25日（土） 満月（19：51）
- 26日（日） 金星が最大光度（23：25 -4.6等 視直径37''.9）

※ 8月のトークアバウトは8月21日（土）20：00～です。

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1999年9月号 通巻294号

発行所 熊本県民天文台事務局 ☎ 861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01980-0-24463

熊本県民天文台事務局 編集長 中尾 富作

ホームページ [http://www.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO\\_TST.HTML](http://www.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO_TST.HTML)